

え ひと ひょうじょう 絵ずかん (人の表情)

たいしょう
対象
ねんせい
3年生～6年生
ねんせい

6年間の図工の中で、自分や友達など「人」をかく活動がたくさんあります。人は、怒ったり、泣いたり、笑ったり、いろいろな表情をしますね。いろいろな表情をかけるようになって、自分の表現を豊かにしましょう。かくポイントは、目・まゆ毛・口の形です。

ざいりょう どうぐ
【材料・道具】 えんぴつ、紙（ノートのあまったページがおすすめ。いらぬプリントのうらがわでもよい。）、定規、ネームペン



① 定規を使って、たて3マス、よこ3マスの表をかきます。1マスを4cmくらいの長さにするとかきやすいです。



印刷して使えるプリントもあります。

② 1マスに1つずつ、人の表情をかいていきます。先生はかみの毛や耳をかきましたが、かなくてもよいです。



③ 絵の下には、どんな時の表情なのかをかきます。



④ 笑っている、こまっている以外にはどんな表情があるでしょうか。どんな「気持ち」があるかを考えると、思いつきやすいですね。

たとえば・・・

- 考えている ○ びっくりしている
- 大笑いしている ○ かなしんでいる
- あせっている ○ きんちょうしている

⑤ 9マス全部かけたら完成です。もっとかけそうな人は、新しいマスをかいてもよいです。動物の顔や好きなキャラクターの顔でかいてみるのも楽しいですよ。

☆ みなさんがこの活動をして、どんなことを考えたか知りたいので、かける人はあいているところに感想をかいて下さい。

この活動を通して、感情による目、眉、口の形の特徴に気付き、表情の描き方を工夫する力が身に付きます。



絵^えずかんワークシート

なまえ

テーマ「

」

かんそう